

運用報告書 (全体版)

第41期<決算日2019年3月20日>

グローバル・ボンド・ポート

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	1998年12月10日から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。	
主要投資対象	グローバル・ボンド・ポート (Cコース) (Dコース)	グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	グローバル・ボンド・ポート (Cコース)	「F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース、為替ヘッジあり)」を運用にあたってのベンチマークとし、インデックスを上回る成果の実現をめざします。実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減をはかるため、原則として全て対円での為替ヘッジを行います。
	グローバル・ボンド・ポート (Dコース)	「F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)」を運用にあたってのベンチマークとし、インデックスを上回る成果の実現をめざします。実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限り、外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日 (原則として3月20日および9月20日。休業日の場合は翌営業日。) に、原則として利子・配当等収益の中から分配する方針です。売買益 (評価益を含みます。) 等は、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配する方針です。分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

グローバル・ボンド・ポート (Cコース)
グローバル・ボンド・ポート (Dコース)

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・ボンド・ポート」は、2019年3月20日に第41期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

Cコース（為替ヘッジあり）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(除く日本、円ベース、為替ヘッジあり) (ベンチマーク)	期中騰落率			
37期 (2017年3月21日)	円 10,306	円 50	% △3.9	ポイント 378.99	% △4.1	% 97.5	% -	百万円 5,658
38期 (2017年9月20日)	10,354	50	1.0	385.04	1.6	101.9	-	6,022
39期 (2018年3月20日)	10,158	50	△1.4	382.53	△0.7	94.9	-	6,250
40期 (2018年9月20日)	10,010	50	△1.0	378.59	△1.0	99.7	-	6,654
41期 (2019年3月20日)	10,197	50	2.4	388.08	2.5	98.2	-	7,167

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) ベンチマークはFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジあり）です（以下同じ）。

(注5) FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します（以下同じ）。

(注6) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債インデックス (除く日本、 円ベース、 為替ヘッジあり) (ベンチマーク)		債券組入 率	債券先物 率
	円	騰 落 率	ポイ ント	騰 落 率		
(期 首) 2018 年 9 月 20 日	10,010	% -	378.59	% -	% 99.7	% -
9 月 末	10,023	0.1	378.76	0.0	99.3	-
10 月 末	9,985	△0.2	377.76	△0.2	97.6	-
11 月 末	9,994	△0.2	378.89	0.1	98.3	-
12 月 末	10,123	1.1	384.13	1.5	96.6	-
2019 年 1 月 末	10,174	1.6	385.88	1.9	97.3	-
2 月 末	10,185	1.7	385.50	1.8	98.3	-
(期 末) 2019 年 3 月 20 日	10,247	2.4	388.08	2.5	98.2	-

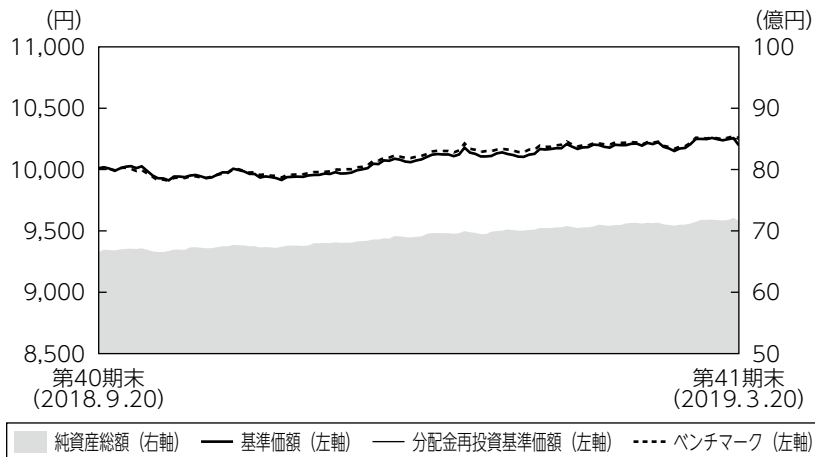
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2018年9月21日から2019年3月20日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

債券市場では、米中貿易摩擦問題に対する懸念の高まりから株式等のリスク性資産が急落したこと、F R B（米連邦準備理事会）の漸進的な利上げ姿勢が後退したこと等を背景に米国債利回りが低下（価格は上昇）し、ドイツ国債も域内経済の減速懸念が強まったこと等から利回りが低下しました。債券市場で国債利回りが低下したことを主因に基準価額は上昇しました。

投資環境

米国債利回りは、資源価格の上昇やF R Bが漸進的な利上げを継続する姿勢を示していたこと等を背景に2018年11月にかけて上昇（価格は下落）基調となりました。しかしその後は、中国の大手通信企業幹部の逮捕等をきっかけに米中貿易摩擦に対する懸念が再度高まり、株式等のリスク性資産が急落したことから、利回りが低下に転じました。ドイツ国債利回りについても、域内の経済成長の鈍化やフランス等での政治不安の高まりを背景に低下しました。

ポートフォリオについて

グローバル・ボンド・ポート（Cコース）は、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドの組入比率を高位に維持することを基本に運用しました。また、対円で為替ヘッジを行い、為替リスクを低減しました。

●グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド

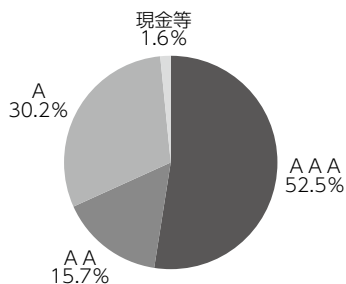
米国債利回りが上昇し、F R Bによる漸進的な利上げの継続は既に利回り水準に織り込まれていると判断したこと、今後は貿易摩擦の影響や米国での減税効果の剥落などから世界経済の下押し圧力が強まってくるとの見通しから、ベンチマーク対比でのデュレーション[※]長期化戦略を維持し、そのリスク量を調整しました。また、メキシコ、スペイン等の投資比率を引き上げ、アイルランド、ポーランド等の投資比率を引き下げました。

※金利変動に対する債券価格の変動性。

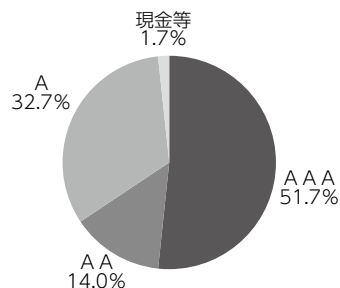
【グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドの運用状況】 ※比率は純資産総額に対する割合です。

○格付別構成比

期首（前期末）



期末



(注) 格付については、海外格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

○国別構成比

期首（前期末）

	ファンド	世界国債 インデックス	差	
北米	米国	44.8%	△5.4%	
	カナダ	2.1%	△2.1%	
	計	46.9%	△7.4%	
中南米	メキシコ	0.9%	1.2%	
	計	0.9%	1.2%	
欧州	オーストリア	1.5%	△1.5%	
	ベルギー	2.6%	△1.3%	
	フィンランド	0.6%	△0.6%	
	フランス	10.5%	△1.2%	
	ドイツ	7.1%	△3.5%	
	アイルランド	0.8%	8.0%	
	イタリア	9.0%	△9.0%	
	オランダ	2.1%	△2.1%	
	スペイン	6.0%	8.1%	
	ユーロ計	37.1%	40.2%	△3.1%
	デンマーク	0.0%	0.6%	△0.6%
	スウェーデン	2.1%	0.4%	1.7%
	英国	5.0%	6.7%	△1.6%
ポーランド	5.3%	0.6%	4.7%	
ノルウェー	2.5%	0.2%	2.3%	
計	52.0%	48.7%	3.3%	
アジア・ オセアニア	オーストラリア	2.1%	△2.1%	
	シンガポール	0.4%	4.5%	
	マレーシア	0.5%	△0.5%	
計	4.9%	3.0%	1.9%	
アフリカ	南アフリカ	0.6%	△0.6%	
	計	0.6%	△0.6%	
現金など	1.6%	-	-	
合計	100.0%	100.0%	-	

期末

	ファンド	世界国債 インデックス	差	
北米	米国	46.0%	△5.8%	
	カナダ	2.0%	△2.0%	
	計	48.1%	△7.9%	
中南米	メキシコ	0.8%	8.4%	
	計	0.8%	8.4%	
欧州	オーストリア	1.5%	△1.5%	
	ベルギー	2.5%	△0.0%	
	フィンランド	0.6%	△0.6%	
	フランス	10.1%	△3.9%	
	ドイツ	8.5%	6.8%	1.7%
	アイルランド	0.8%	△0.8%	
	イタリア	8.9%	△8.9%	
	オランダ	2.0%	△2.0%	
	スペイン	5.8%	14.6%	
	ユーロ計	37.5%	39.0%	△1.4%
	デンマーク	0.0%	0.5%	△0.5%
	スウェーデン	3.0%	0.4%	2.6%
	英国	5.3%	6.8%	△1.5%
ポーランド	3.1%	0.6%	2.5%	
ノルウェー	0.0%	0.2%	△0.2%	
計	48.9%	47.6%	1.4%	
アジア・ オセアニア	オーストラリア	2.1%	△2.1%	
	シンガポール	0.4%	△0.4%	
	マレーシア	0.5%	△0.5%	
計	0.0%	3.0%	△3.0%	
アフリカ	南アフリカ	0.6%	△0.6%	
	計	0.6%	△0.6%	
現金など	1.7%	-	-	
合計	100.0%	100.0%	-	

(注) 世界国債インデックスとは、FTSE世界国債インデックス（除く日本）です。

【グローバル・ボンド・ポート（Cコース）の通貨別構成比】

期首（前期末）

		通貨別組入状況			修正デュレーション		
		組入債券	為替予約・先物	計	ファンド	世界国債インデックス	差
北米	USドル	40.0%	△40.1%	△0.1%	6.8	6.0	0.8
	カナダ・ドル	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.6	—
中南米	メキシコ・ペソ	2.1%	△2.1%	0.0%	6.6	5.3	1.4
欧州	イギリス・ポンド	5.1%	△5.2%	△0.1%	16.1	12.8	3.3
	デンマーク・クローネ	0.0%	0.0%	0.0%	—	8.3	—
	ノルウェー・クローネ	2.6%	△2.6%	0.0%	8.6	5.1	3.4
	ユーロ	37.6%	△37.9%	△0.3%	8.7	7.6	1.1
	スウェーデン・クローナ	2.1%	△2.1%	0.0%	10.3	6.3	4.0
	ポーランド・ズロチ	5.4%	△5.4%	0.0%	7.5	4.2	3.3
アジア・オセアニア	オーストラリア・ドル	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.5	—
	シンガポール・ドル	5.0%	△5.0%	0.0%	6.5	6.8	△0.3
	マレーシア・リンギット	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.0	—
アフリカ	南アフリカ・ランド	0.0%	0.0%	0.0%	—	7.4	—
現金等		0.3%	—	—	—	—	—

(注1) 比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

(注2) 修正デュレーションとは、債券価格の金利変動に対する感応度をあらわす一つの指標です。

(注3) 世界国債インデックスとは、FTSE世界国債インデックス（除く日本）です。

(注4) 現金等は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。



期末

		通貨別組入状況			修正デュレーション		
		組入債券	為替予約・先物	計	ファンド	世界国債インデックス	差
北米	USドル	41.0%	△41.1%	△0.1%	7.7	6.0	1.7
	カナダ・ドル	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.6	—
中南米	メキシコ・ペソ	8.3%	△8.4%	0.0%	6.6	5.1	1.5
欧州	イギリス・ポンド	5.3%	△5.3%	0.0%	16.1	12.7	3.4
	デンマーク・クローネ	0.0%	0.0%	0.0%	—	9.1	—
	ノルウェー・クローネ	0.0%	0.0%	0.0%	—	4.8	—
	ユーロ	37.5%	△37.8%	△0.4%	8.5	7.7	0.8
	スウェーデン・クローナ	3.0%	△3.0%	0.0%	6.9	6.1	0.8
	ポーランド・ズロチ	3.1%	△3.1%	0.0%	4.0	4.2	△0.2
アジア・オセアニア	オーストラリア・ドル	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.6	—
	シンガポール・ドル	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.7	—
	マレーシア・リンギット	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.3	—
アフリカ	南アフリカ・ランド	0.0%	0.0%	0.0%	—	7.4	—
現金等		1.8%	—	—	—	—	—

(注1) 比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

(注2) 修正デュレーションとは、債券価格の金利変動に対する感応度をあらわす一つの指標です。

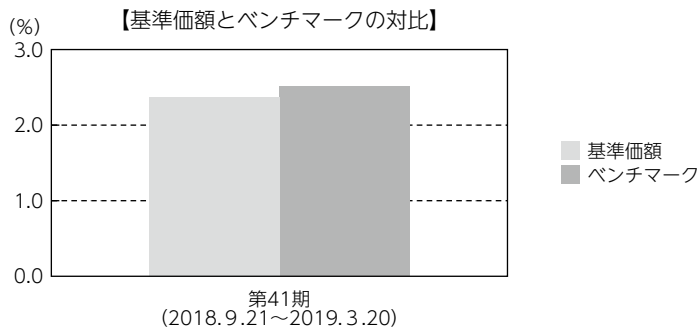
(注3) 世界国債インデックスとは、FTSE世界国債インデックス（除く日本）です。

(注4) 現金等は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で2.5%上昇しました。

グローバル・ボンド・ポート（Cコース）はベンチマークを0.1%下回りました。信託報酬等の運用経費が主にマイナスに寄与しました。なお、債券部分は、ポーランドやメキシコの投資比率を高めとしたことや米国等でデュレーションを長期化していたことがプラスに寄与しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2018年9月21日 ～2019年3月20日
当期分配金（税引前）	50円
対基準価額比率	0.49%
当期の収益	50円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	3,816円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドを高位に組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。また、対円での為替ヘッジを行い、為替リスクの低減をめざします。

●グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド

米国経済は、住宅関連指標等の軟化など景気減速の兆候が散見される状況となっています。また米議会も与野党のねじれ状態の中、政策発動の余地は限られていること、FRBも当面の利上げの休止を示唆していることから国債利回りの上昇余地は限定的と見ています。このことから、デュレーションについては現状の長期化した戦略を基本とし、各国の景気動向や金融政策見直し等を勘案しながら、国別のデュレーションや投資比率の調整を行う方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第41期		項目の概要
	(2018年9月21日 ～2019年3月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	46円	0.455%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,078円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(23)	(0.228)	
(販売会社)	(20)	(0.201)	
(受託銀行)	(3)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	(1)	(0.010)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
合計	47	0.466	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年9月21日から2019年3月20日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	千口 317,141	千円 741,426	千口 198,731	千円 469,246

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年9月21日から2019年3月20日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

親投資信託残高

	期 首(前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	千口 2,866,276	千口 2,984,686	千円 7,156,680

■投資信託財産の構成

2019年3月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	7,156,680	97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	162,708	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	7,319,388	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2019年3月20日現在、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドは26,909,932千円、98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年3月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.65円、1イギリス・ポンド=147.98円、1スウェーデン・クローナ=12.12円、1メキシコ・ペソ=5.87円、1ポーランド・ズロチ=29.55円、1ユーロ=126.70円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月20日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	14,381,152,787円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	89,025,576
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド(評価額)	7,156,680,615
未 収 入 金	7,135,446,596
(B) 負 債	7,213,894,327
未 払 金	7,144,121,747
未 払 収 益 分 配 金	35,142,428
未 払 解 約 金	3,044,090
未 払 信 託 報 酬	31,455,598
そ の 他 未 払 費 用	130,464
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,167,258,460
元 本	7,028,485,727
次 期 繰 越 損 益 金	138,772,733
(D) 受 益 権 総 口 数	7,028,485,727口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	10,197円

(注) 期首における元本額は6,647,957,935円、当期中における追加設定元本額は533,968,335円、同解約元本額は153,440,543円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月21日 至2019年3月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△9,492円
受 取 利 息	105
支 払 利 息	△9,597
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	195,270,964
売 買 益	436,608,952
買 買 損	△241,337,988
(C) 信 託 報 酬 等	△31,586,062
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	163,675,410
(E) 当 期 繰 越 損 益 金	△241,769,144
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	252,008,895
(配 当 等 相 当 額)	(2,337,557,805)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,085,548,910)
(G) 合 計(D+E+F)	173,915,161
(H) 収 益 分 配 金	△35,142,428
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	138,772,733
追 加 信 託 差 損 益 金	252,008,895
(配 当 等 相 当 額)	(2,338,103,211)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,086,094,316)
分 配 準 備 積 立 金	344,226,883
繰 越 損 益 金	△457,463,045

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	67,245,885円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	2,338,103,211
(d) 分 配 準 備 積 立 金	312,123,426
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	2,717,472,522
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	3,866.37
(g) 分 配 金	35,142,428
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	50

■分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金

50円

※分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

Dコース（為替ヘッジなし）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし) (ベンチマーク)	期中騰落率			
37期 (2017年3月21日)	円 11,407	円 100	% 4.4	ポイント 430.06	% 4.7	% 97.4	% -	百万円 9,675
38期 (2017年9月20日)	12,054	100	6.5	459.12	6.8	98.5	-	10,442
39期 (2018年3月20日)	11,394	100	△4.6	440.80	△4.0	95.7	-	9,997
40期 (2018年9月20日)	11,518	100	2.0	451.50	2.4	98.1	-	10,516
41期 (2019年3月20日)	11,510	100	0.8	457.32	1.3	98.1	-	10,693

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) ベンチマークはFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）です（以下同じ）。

(注5) FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します（以下同じ）。

(注6) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債インデックス (除く日本、 円ベース、 為替ヘッジなし) (ベンチマーク)		債券組入 率	債券先物 率
	円	騰 落 率	ポイ ント	騰 落 率		
(期 首) 2018 年 9 月 20 日	11,518	% -	451.50	% -	% 98.1	% -
9 月 末	11,624	0.9	455.63	0.9	98.3	-
10 月 末	11,379	△1.2	446.44	△1.1	98.0	-
11 月 末	11,441	△0.7	451.15	△0.1	98.2	-
12 月 末	11,372	△1.3	447.21	△1.0	98.4	-
2019 年 1 月 末	11,304	△1.9	447.56	△0.9	97.4	-
2 月 末	11,480	△0.3	452.77	0.3	97.9	-
(期 末) 2019 年 3 月 20 日	11,610	0.8	457.32	1.3	98.1	-

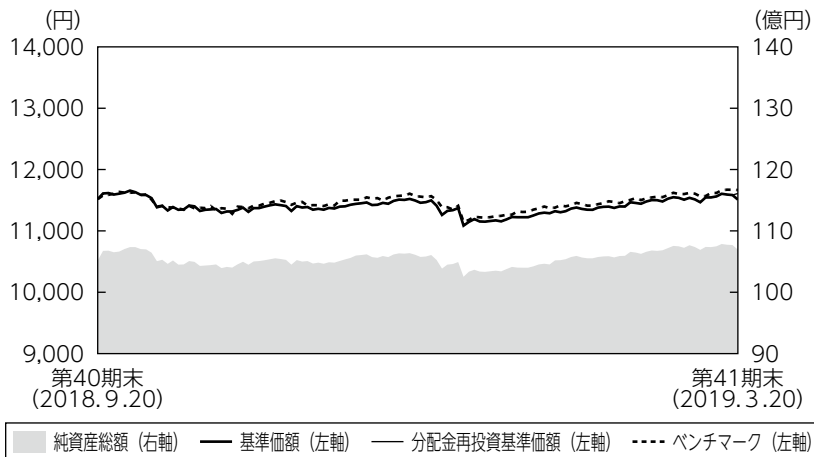
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2018年9月21日から2019年3月20日まで）

基準価額等の推移



第41期首： 11,518円
第41期末： 11,510円
（既払分配金100円）
騰落率： 0.8%
（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

債券市場では、米中貿易摩擦問題に対する懸念の高まりから株式等のリスク性資産が急落したこと、F R B（米連邦準備理事会）の漸進的な利上げ姿勢が後退したこと等を背景に米国債利回りが低下（価格は上昇）し、ドイツ国債も域内経済の減速懸念が強まったこと等から利回りが低下しました。為替市場では、域内経済の低迷からユーロなどの欧州地域の通貨が対円で下落しました。債券市場で国債利回りが低下したことを主因に基準価額は上昇しました。

投資環境

米国債利回りは、資源価格の上昇やF R Bが漸進的な利上げを継続する姿勢を示していたこと等を背景に2018年11月にかけて上昇（価格は下落）基調となりました。しかしその後は、中国の大手通信企業幹部の逮捕等をきっかけに米中貿易摩擦に対する懸念が再度高まり、株式等のリスク性資産が急落したことから、利回りが低下に転じました。ドイツ国債利回りについても、域内の経済成長の鈍化やフランス等での政治不安の高まりを背景に低下しました。

為替市場では、鉱工業生産や景況感などが欧州圏の経済指標に弱いものが目立ったことから主要通貨内で欧州通貨安が進行しました。ユーロについてはフランス等での政局不安も売り材料となりました。英ポンドは、英国のEU（欧州連合）離脱を巡る国内外の協議が続く中、乱高下する展開が続きました。豪ドルは、米中貿易摩擦に対する懸念について過度に悲観的な見方が後退する形となり下落基調は止まりました。

ポートフォリオについて

グローバル・ボンド・ポート（Dコース）は、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドの組入比率を高位に維持することを基本に運用しました。また、為替予約取引を用いて、機動的に通貨の比率を調整する運用を行いました。通貨配分についてはベンチマークに対してユーロのロングポジションと米ドルのショートポジションを軸に機動的なポジション運営を実施しました。

●グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド

米国債利回りが上昇し、F R Bによる漸進的な利上げの継続は既に利回り水準に織り込まれていると判断したこと、今後は貿易摩擦の影響や米国での減税効果の剥落などから世界経済の下押し圧力が強まってくるとの見通しから、ベンチマーク対比でのデュレーション^{*}長期化戦略を維持し、そのリスク量を調整しました。また、メキシコ、スペイン等の投資比率を引き上げ、アイルランド、ポーランド等の投資比率を引き下げました。

^{*}金利変動に対する債券価格の変動性。

マザーファンドの運用状況については、5ページをご参照ください。

【グローバル・ボンド・ポート（Dコース）の通貨別構成比】

期首（前期末）

		通貨別組入状況			修正デュレーション		
		組入債券	為替予約・先物	計	ファンド	世界国債インデックス	差
北米	USドル	39.3%	△2.2%	37.1%	6.8	6.0	0.8
	カナダ・ドル	0.0%	2.0%	2.0%	—	6.6	—
中南米	メキシコ・ペソ	2.0%	△1.2%	0.8%	6.6	5.3	1.4
欧州	イギリス・ポンド	5.0%	1.4%	6.5%	16.1	12.8	3.3
	デンマーク・クローネ	0.0%	0.6%	0.6%	—	8.3	—
	ノルウェー・クローネ	2.5%	△2.3%	0.2%	8.6	5.1	3.4
	ユーロ	37.0%	10.4%	47.4%	8.7	7.6	1.1
	スウェーデン・クローナ	2.1%	△1.7%	0.4%	10.3	6.3	4.0
	ポーランド・ズロチ	5.3%	△4.7%	0.6%	7.5	4.2	3.3
アジア・オセアニア	オーストラリア・ドル	0.0%	2.1%	2.1%	—	6.5	—
	シンガポール・ドル	4.9%	△4.5%	0.4%	6.5	6.8	△0.3
	マレーシア・リンギット	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.0	—
アフリカ	南アフリカ・ランド	0.0%	0.0%	0.0%	—	7.4	—
現金等		1.9%	—	—	—	—	—

(注1) 比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

(注2) 修正デュレーションとは、債券価格の金利変動に対する感応度をあらわす一つの指標です。

(注3) 世界国債インデックスとは、FTSE世界国債インデックス（除く日本）です。

(注4) 現金等は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。



期末

		通貨別組入状況			修正デュレーション		
		組入債券	為替予約・先物	計	ファンド	世界国債インデックス	差
北米	USドル	41.0%	4.3%	45.2%	7.7	6.0	1.7
	カナダ・ドル	0.0%	2.0%	2.0%	—	6.6	—
中南米	メキシコ・ペソ	8.3%	△7.5%	0.8%	6.6	5.1	1.5
欧州	イギリス・ポンド	5.3%	1.5%	6.8%	16.1	12.7	3.4
	デンマーク・クローネ	0.0%	0.5%	0.5%	—	9.1	—
	ノルウェー・クローネ	0.0%	0.2%	0.2%	—	4.8	—
	ユーロ	37.4%	1.6%	39.1%	8.5	7.7	0.8
	スウェーデン・クローナ	3.0%	△2.6%	0.3%	6.9	6.1	0.8
	ポーランド・ズロチ	3.1%	△2.5%	0.6%	4.0	4.2	△0.2
アジア・オセアニア	オーストラリア・ドル	0.0%	2.1%	2.1%	—	6.6	—
	シンガポール・ドル	0.0%	0.4%	0.4%	—	6.7	—
	マレーシア・リンギット	0.0%	0.0%	0.0%	—	6.3	—
アフリカ	南アフリカ・ランド	0.0%	0.0%	0.0%	—	7.4	—
現金等		1.9%	—	—	—	—	—

(注1) 比率は純資産総額に対する実質的な割合です。

(注2) 修正デュレーションとは、債券価格の金利変動に対する感応度をあらわす一つの指標です。

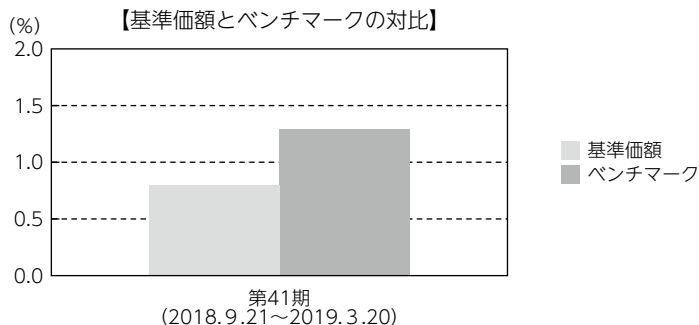
(注3) 世界国債インデックスとは、FTSE世界国債インデックス（除く日本）です。

(注4) 現金等は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で1.3%上昇しました。

グローバル・ボンド・ポート（Dコース）はベンチマークを0.5%下回りました。為替戦略におけるユーロのロングポジションと米ドルのショートポジション、信託報酬等の運用経費が主にマイナスに寄与しました。なお、債券部分は、ポーランドやメキシコの投資比率を高めとしたことや米国等でデュレーションを長期化していたことがプラスに寄与しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2018年9月21日 ～2019年3月20日
当期分配金（税引前）	100円
対基準価額比率	0.86%
当期の収益	86円
当期の収益以外	13円
翌期繰越分配対象額	4,947円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドを高位に組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。また、為替予約取引を用いて、機動的に通貨の比率を調整します。

マザーファンドの今後の運用方針については、7ページをご参照ください。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第41期		項目の概要
	(2018年9月21日 ～2019年3月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	52円	0.455%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,402円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託銀行分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(26)	(0.228)	
(販売会社)	(23)	(0.201)	
(受託銀行)	(3)	(0.027)	
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	(1)	(0.011)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
合計	53	0.468	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2018年9月21日から2019年3月20日まで）

	設		解	
	□	数	□	数
		金	金	額
		額	額	額
		千円	千円	千円
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	310,831	727,909	316,634	743,166

■利害関係人との取引状況等（2018年9月21日から2019年3月20日まで）

【グローバル・ボンド・ポート（Dコース）における利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期 末		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
為 替 予 約 取 引	百万円 29,704	百万円 197	% 0.7	百万円 29,657	百万円 197	% 0.7

【グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ銀行です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期 首(前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	千□ 4,457,120	千□ 4,451,318	千円 10,673,370

■投資信託財産の構成

2019年3月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド	10,673,370	98.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	215,726	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	10,889,097	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2019年3月20日現在、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドは26,909,932千円、98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年3月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.65円、1イギリス・ポンド=147.98円、1スウェーデン・クローナ=12.12円、1メキシコ・ペソ=5.87円、1ポーランド・ズロチ=29.55円、1ユーロ=126.70円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月20日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,580,926,154円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	178,867,225
グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド(評価額)	10,673,370,446
未 収 入 金	2,728,688,483
(B) 負 債	2,887,609,265
未 払 金	2,736,429,188
未 払 収 益 分 配 金	92,906,009
未 払 解 約 金	10,059,020
未 払 信 託 報 酬	48,015,850
そ の 他 未 払 費 用	199,198
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	10,693,316,889
元 本	9,290,600,928
次 期 繰 越 損 益 金	1,402,715,961
(D) 受 益 権 総 口 数	9,290,600,928口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	11,510円

(注) 期首における元本額は9,130,717,034円、当期中における追加設定元本額は630,133,916円、同解約元本額は470,250,022円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月21日 至2019年3月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△15,486円
受 取 利 息	374
支 払 利 息	△15,860
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	140,283,386
売 買 益	339,597,369
売 買 損	△199,313,983
(C) 信 託 報 酬 等	△48,382,598
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	91,885,302
(E) 当 期 繰 越 損 益 金	71,589,426
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,332,147,242
(配 当 等 相 当 額)	(3,629,544,588)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,297,397,346)
(G) 合 計(D+E+F)	1,495,621,970
(H) 収 益 分 配 金	△92,906,009
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	1,402,715,961
追 加 信 託 差 損 益 金	1,332,147,242
(配 当 等 相 当 額)	(3,630,204,394)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,298,057,152)
分 配 準 備 積 立 金	966,240,108
繰 越 損 益 金	△895,671,389

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	80,229,801円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	3,630,204,394
(d) 分 配 準 備 積 立 金	978,916,316
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	4,689,350,511
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	5,047.41
(g) 分 配 金	92,906,009
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	100

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金

100円

※分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド

運用報告書

第43期 (決算日 2019年3月20日)

(計算期間 2018年9月21日～2019年3月20日)

グローバル・ボンド・ポート・マザーファンドの第43期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	1997年10月16日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。
主要投資対象	わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資には、制限を設けません。 株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限ります。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース、 為替ヘッジなし) (ベンチマーク)		債券組入率	債券先物率	純資産額
	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
39期 (2017年3月21日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
40期 (2017年9月20日)	22,250	3.2	430.06	4.7	97.6	-	28,055
41期 (2018年3月20日)	23,931	7.6	459.12	6.8	98.7	-	29,136
42期 (2018年9月20日)	23,043	△3.7	440.80	△4.0	96.1	-	26,771
43期 (2019年3月20日)	23,529	2.1	451.50	2.4	98.4	-	27,482
	23,978	1.9	457.32	1.3	98.3	-	27,155

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) ベンチマークはFTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース、為替ヘッジなし) です (以下同じ)。

(注3) FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っていません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します (以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

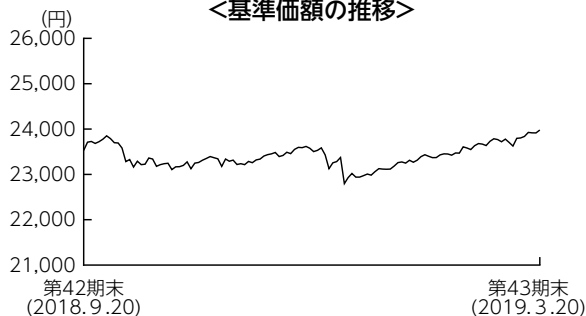
年 月 日	基 準 価 額		F T S E世界国債インデックス (除く日本、 円ベース、 為替ヘッジなし) (ベンチマーク)		債券組入 比	債券先物 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2018 年 9 月 20 日	円 23,529	% -	ポイント 451.50	% -	% 98.4	% -
9 月 末	23,776	1.0	455.63	0.9	98.5	-
10 月 末	23,276	△1.1	446.44	△1.1	98.5	-
11 月 末	23,435	△0.4	451.15	△0.1	98.2	-
12 月 末	23,372	△0.7	447.21	△1.0	98.2	-
2019 年 1 月 末	23,267	△1.1	447.56	△0.9	97.4	-
2 月 末	23,636	0.5	452.77	0.3	97.9	-
(期 末) 2019 年 3 月 20 日	23,978	1.9	457.32	1.3	98.3	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2018年9月21日から2019年3月20日まで）

<基準価額の推移>



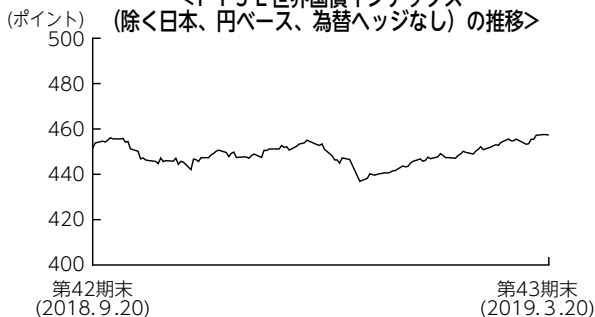
基準価額の推移

当ファンドの基準価額は23,978円となり、前期末比で1.9%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

債券市場では、米中貿易摩擦問題に対する懸念の高まりから株式等のリスク性資産が急落したこと、F R B（米連邦準備理事会）の漸進的な利上げ姿勢が後退したこと等を背景に米国債利回りが低下（価格は上昇）し、ドイツ国債も域内経済の減速懸念が強まったこと等から利回りが低下しました。為替市場では、域内経済の低迷からユーロなどの欧州地域の通貨が対円で下落しました。債券市場で国債利回りが低下したことを主因に基準価額は上昇しました。

<FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）の推移>



投資環境

米国債利回りは、資源価格の上昇やF R Bが漸進的な利上げを継続する姿勢を示していたこと等を背景に2018年11月にかけて上昇（価格は下落）基調となりました。しかしその後は、中国の大手通信企業幹部の逮捕等をきっかけに米中貿易摩擦に対する懸念が再度高まり、株式等のリスク性資産が急落したことから、利回りが低下に転じました。ドイツ国債利回りについても、域内の経済成長の鈍化やフランス等での政治不安の高まりを背景に低下しました。

為替市場では、鉱工業生産や景況感などが欧州圏の経済指標に弱いものが目立ったことから主要通貨内で欧州通貨安が進行しました。ユーロについてはフランス等での政局不安も売り材料となりました。英ポンドは、英国のEU（欧州連合）離脱を巡る国内外の協議が続く中、乱高下する展開が続きました。豪ドルは、米中貿易摩擦に対する懸念について過度に悲観的な見方が後退する形となり下落基調は止まりました。

ポートフォリオについて

米国債利回りが上昇し、F R Bによる漸進的な利上げの継続は既に利回り水準に織り込まれていると判断したこと、今後は貿易摩擦の影響や米国での減税効果の剥落などから世界経済の下押し圧力が強まってくるの見通しから、ベンチマーク対比でのデュレーション[※]長期化戦略を維持し、そのリスク量を調整しました。また、メキシコ、スペイン等の投資比率を引き上げ、アイルランド、ポーランド等の投資比率を引き下げました。

※金利変動に対する債券価格の変動性。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で1.3%上昇しました。

当ファンドはベンチマークを0.6%上回りました。債券部分において、ポーランドやメキシコの投資比率を高めとしたことや米国等でデュレーションを長期化していたことがプラスに寄与しました。

今後の運用方針

米国経済は、住宅関連指標等の軟化など景気減速の兆候が散見される状況となっています。また米議会も与野党のねじれ状態の中、政策発動の余地は限られていること、F R Bも当面の利上げの休止を示唆していることから国債利回りの上昇余地は限定的と見ています。このことから、デュレーションについては現状の長期化した戦略を基本とし、各国の景気動向や金融政策見通し等を勘案しながら、国別のデュレーションや投資比率の調整を行う方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) その他費用 (保管費用)	2円 (2)	0.010% (0.010)
合 計	2	0.010

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(23,407円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要及び注記については8ページ(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

■売買及び取引の状況 (2018年9月21日から2019年3月20日まで)

公社債

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 103,435	千アメリカ・ドル 96,686 (6,000)
	シンガポール	国債証券	千シンガポール・ドル -	千シンガポール・ドル 16,379 (-)
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ -	千ノルウェー・クローネ 50,728 (-)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローナ 85,638	千スウェーデン・クローナ 66,369 (-)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 282,626	千メキシコ・ペソ -
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 23,457	千ポーランド・ズロチ 44,243 (-)
国	ユ ー ロ	アイルランド	千ユーロ -	千ユーロ 18,644 (-)
		ベルギー	国債証券 3,263	917 (-)
		フランス	国債証券 5,107	11,840 (-)
		ドイツ	国債証券 16,408	5,955 (-)
		スペイン	国債証券 22,662	9,126 (-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2018年9月21日から2019年3月20日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 100,790	千アメリカ・ドル 99,815	千円 11,144,408	% 41.0	% -	% 29.5	% 5.0	% 6.5
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 6,300	千イギリス・ポンド 9,794	千円 1,449,447	5.3	-	5.3	-	-
ス ウ ェ ー デ ン	千スウェーデン・クローナ 61,140	千スウェーデン・クローナ 66,910	千円 810,952	3.0	-	1.6	1.3	-
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 406,700	千メキシコ・ペソ 385,732	千円 2,264,251	8.3	-	8.3	-	-
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 27,780	千ポーランド・ズロチ 28,432	千円 840,175	3.1	-	0.5	2.5	-
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ	千円					
ベルギー	4,600	5,278	668,845	2.5	-	1.9	0.5	-
フランス	11,600	13,231	1,676,458	6.2	-	6.2	-	-
ドイツ	16,400	18,185	2,304,051	8.5	-	7.0	1.5	-
スペイン	39,500	43,699	5,536,776	20.4	-	14.3	3.7	2.4
合 計	-	-	千円 26,695,366	98.3	-	74.8	14.6	8.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄	種類	利率	額面金額	期		償還年月日
				評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US T N/B 2.75 02/15/24	国債証券	2.7500	10,000	10,142	1,132,365	2024/02/15
US T N/B 2.75 02/15/28	国債証券	2.7500	16,920	17,134	1,913,015	2028/02/15
US T N/B 2.0 08/15/25	国債証券	2.0000	10,000	9,703	1,083,440	2025/08/15
US T N/B 2.25 08/15/46	国債証券	2.2500	14,000	11,977	1,337,294	2046/08/15
US T N/B 2.875 08/15/28	国債証券	2.8750	10,500	10,734	1,198,514	2028/08/15
UNITED MEXICAN STATES 4.0 10/02/23	国債証券	4.0000	2,000	2,043	228,161	2023/10/02
US T N/B 1.625 10/15/20	国債証券	1.6250	16,000	15,781	1,762,033	2020/10/15
US T N/B 3.125 11/15/28	国債証券	3.1250	21,370	22,298	2,489,582	2028/11/15
小計	—	—	100,790	99,815	11,144,408	—
(イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK TREASURY 4.25 06/07/32	国債証券	4.2500	1,100	1,479	218,887	2032/06/07
UK TREASURY 4.75 12/07/38	国債証券	4.7500	3,500	5,366	794,193	2038/12/07
UK TREASURY 4.25 12/07/55	国債証券	4.2500	1,700	2,948	436,366	2055/12/07
小計	—	—	6,300	9,794	1,449,447	—
(スウェーデン)		%	千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ	千円	
SWEDEN 2.25 06/01/32	国債証券	2.2500	12,140	14,493	175,659	2032/06/01
SWEDEN 1.5 11/13/23	国債証券	1.5000	28,000	30,153	365,463	2023/11/13
SWEDEN 1.0 11/12/26	国債証券	1.0000	21,000	22,263	269,829	2026/11/12
小計	—	—	61,140	66,910	810,952	—
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
MEXICAN BONDS 5.75 03/05/26	国債証券	5.7500	186,700	164,415	965,118	2026/03/05
MEXICAN BONDS 8.5 05/31/29	国債証券	8.5000	165,000	169,550	995,262	2029/05/31
MEXICAN BONDS 8.0 11/07/47	国債証券	8.0000	55,000	51,766	303,869	2047/11/07
小計	—	—	406,700	385,732	2,264,251	—
(ポーランド)		%	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千円	
POLAND 2.5 01/25/23	国債証券	2.5000	23,000	23,431	692,413	2023/01/25
POLAND 3.25 07/25/25	国債証券	3.2500	4,780	5,000	147,761	2025/07/25
小計	—	—	27,780	28,432	840,175	—
(ユーロ…ベルギー)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
BELGIUM 3.0 06/22/34	国債証券	3.0000	2,000	2,586	327,689	2034/06/22
BELGIUM 0.8 06/22/25	国債証券	0.8000	1,500	1,572	199,263	2025/06/22
BELGIUM 0.2 10/22/23	国債証券	0.2000	1,100	1,119	141,892	2023/10/22
小計	—	—	4,600	5,278	668,845	—
(ユーロ…フランス)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
FRANCE OAT 2.0 05/25/48	国債証券	2.0000	2,500	2,837	359,466	2048/05/25
FRANCE OAT 2.75 10/25/27	国債証券	2.7500	3,000	3,646	462,011	2027/10/25
FRANCE OAT 1.75 11/25/24	国債証券	1.7500	6,100	6,748	854,979	2024/11/25
小計	—	—	11,600	13,231	1,676,458	—
(ユーロ…ドイツ)		%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 0.5 02/15/26	国債証券	0.5000	10,300	10,798	1,368,107	2026/02/15
DEUTSCHLAND 1.5 05/15/23	国債証券	1.5000	3,000	3,242	410,865	2023/05/15

銘	柄	当				期		末
		種	類	利	率	額		償還年月日
						面	金額	
						外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
DEUTSCHLAND 4.25	07/04/39	国債証券		4.2500	700	1,198	151,800	2039/07/04
DEUTSCHLAND 2.5	07/04/44	国債証券		2.5000	800	1,136	144,048	2044/07/04
DEUTSCHLAND 1.25	08/15/48	国債証券		1.2500	1,600	1,809	229,229	2048/08/15
小	計	—		—	16,400	18,185	2,304,051	—
(ユーロ…スペイン)				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
SPAIN 1.4	01/31/20	国債証券		1.4000	5,000	5,075	643,027	2020/01/31
SPAIN 3.8	04/30/24	国債証券		3.8000	6,000	7,069	895,728	2024/04/30
SPAIN 4.7	07/30/41	国債証券		4.7000	3,500	5,142	651,592	2041/07/30
SPAIN 2.35	07/30/33	国債証券		2.3500	5,900	6,425	814,060	2033/07/30
SPAIN 0.75	07/30/21	国債証券		0.7500	7,700	7,878	998,165	2021/07/30
SPAIN 2.75	10/31/24	国債証券		2.7500	1,000	1,131	143,409	2024/10/31
SPAIN 2.9	10/31/46	国債証券		2.9000	500	564	71,486	2046/10/31
SPAIN 2.7	10/31/48	国債証券		2.7000	2,600	2,797	354,422	2048/10/31
SPAIN 1.45	10/31/27	国債証券		1.4500	7,300	7,615	964,884	2027/10/31
小	計	—		—	39,500	43,699	5,536,776	—
合	計	—		—	—	—	26,695,366	—

■投資信託財産の構成

2019年3月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 26,695,366	% 97.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	564,558	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	27,259,924	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、26,909,932千円、98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年3月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=111.65円、1イギリス・ポンド=147.98円、1スウェーデン・クローナ=12.12円、1メキシコ・ペソ=5.87円、1ポーランド・ズロチ=29.55円、1ユーロ=126.70円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月20日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	27,259,924,595円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	356,660,826
公 社 債(評価額)	26,695,366,359
未 収 利 息	146,159,118
前 払 費 用	61,738,292
(B) 負 債	104,455,000
未 払 解 約 金	104,455,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	27,155,469,595
元 本	11,325,163,434
次 期 繰 越 損 益 金	15,830,306,161
(D) 受 益 権 総 口 数	11,325,163,434口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,978円

(注1) 期首元本額 11,680,343,118円
追加設定元本額 649,615,923円
一部解約元本額 1,004,795,607円

(注2) 期末における元本の内訳
グローバル・ボンド・ポート (Cコース) 2,984,686,219円
グローバル・ボンド・ポート (Dコース) 4,451,318,061円
グローバル・ボンド・ポート毎月決算コース (為替ヘッジなし) 2,044,568,562円
D I AMグローバル・ボンド・ポート毎月決算コース2 1,689,021,174円
D I AMグローバル・ボンド・ポートVA (ヘッジなし) 155,569,418円
期末元本合計 11,325,163,434円

■損益の状況

当期 自2018年9月21日 至2019年3月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	316,156,502円
受 取 利 息	316,270,121
支 払 利 息	△113,619
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	199,335,275
売 買 益	824,638,994
売 買 損	△625,303,719
(C) そ の 他 費 用	△2,607,282
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	512,884,495
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	15,802,452,982
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,355,730,393
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	870,699,077
(H) 合 計(D+E+F+G)	15,830,306,161
次 期 繰 越 損 益 金(H)	15,830,306,161

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。